

会議録

件名	令和元年度第2回宇治市指定管理者候補者選定委員会
日時	令和元年7月4日(木)午後3時55分
場所	宇治市本庁舎8階第会議室
出席者	宮澤委員長 正木委員 赤井委員 椎名委員 事務局職員 計12名
会議内容	
<p>◇会議の公開等</p> <p>※会議の冒頭、委員長から、本委員会及の公開・非公開については非公開で開催する旨提案があり、了承された。</p> <p>◇説明・議事</p> <p>①選定方針・利用料金制度導入の方向性の結果報告等について</p> <p>事務局から選定方針・利用料金制度導入の方向性の結果報告等について説明があり、質疑はなかった。</p> <p>②天ヶ瀬墓地公園・斎場指定管理者募集要項及び仕様について</p> <p>事務局から天ヶ瀬墓地公園・斎場指定管理者募集要項及び仕様について説明があり、次のとおり質疑があった。</p> <p>(委員)「申請者は、審査に際して、市及び選定委員会に対しプレゼンテーションを実施する。」とあるが、いつプレゼンテーションを実施する考えか。</p> <p>(事務局) 次回第3回で申請者からプレゼンテーションを行い、採点するという流れで考えている。</p> <p>(委員) 応募が1団体のみであっても、プレゼンテーションは実施するのか。</p> <p>(事務局) 今回公募という形で新たに選定するので、いろいろと意見を頂きたい。</p> <p>(委員) 申請資格で、過去の類似施設で「管理運営実績を有すること」を要件としているが、「管理運営実績を有することが望ましい」くらいの表現にして門戸を広げてもいいのでは。</p> <p>(事務局) 管理運営実績は一つの大きい基準になるのと考えている。また、実績をもとに審査頂くというのが必要と考えている。</p>	

(委員) 先ほどの合葬墓について少し説明を頂きたい。それは販売するのか。

(事務局) 詳細設計がスムーズにいけば、来年あたりに建設工事、建設が終わった翌年くらいから供用を開始して、希望される方の受け入れを開始していきたいと考えている。

③指定管理者の選定要領・選定基準・評価項目について

事務局から指定管理者の選定要領・選定基準・評価項目について説明し、次のとおり質疑があった。

(委員) 提出された申請書を見て、各評価項目がどこに記載されているか明確になるような形で申請書や評価項目も作成していただきたい。

(事務局) 作成する申請書類は、評価項目と記載内容とが合致するよう作成する。

(委員) この申請書では、申請団体によっては一部の評価項目への記載にのみ注力し、それ以外の項目については、あまり記載しなかった場合、その評価項目は0点と付けるしかない。

(事務局) 指摘のとおりこの申請書では、一部の評価項目のみ詳細に書かれている可能性もあり、全ての項目を必ず記載するよう注意書きを検討したい。また評価項目ごとに記載できるよう細分化した記入欄を作り、そこを申請者が埋めるという形になるようあわせて検討したい。

(委員) プレゼンテーションの内容だけで別の評価項目があるわけではなく、それを踏まえた上で各評価項目に評価点を付けるということか。

(事務局) プレゼンテーションのみで採点項目はなく、プレゼンテーションを受けて委員から申請者へ意見や質問を行っていた上で、各項目の評価点を付けてもらう想定である。

④ 天ヶ瀬墓地公園・斎場の現地視察について

事務局から天ヶ瀬墓地公園・斎場の現地視察について説明があり、次のとおり質疑があった。

(委員) 現地視察は行った方がいいのでないか。

(委員) 現地視察と審査を1日で全て実施することは可能か。

(事務局) 各委員の予定があれば、視察から審査・答申まで、一日で実施は可能と考えている。

(委員) 今後、予定されている審査・答申の日に、あわせて現地視察としたい。